



議会だより

ハートがふれあう住民自治のまち



神河町  
マスコット  
キャラクター  
「カーミン」

# かみかわ

第 58 号

平成 31 年 1 月 8 日



第13回ふるさと文化祭芸能発表会(神崎公民館)

議会報告会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～4

議案審議の様子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～6

委員会の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7～9

5人が登壇 いっぱん質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10～15

ご参加ありがとうございました。

# 議会報告会を開催

10月25日(木)  
杉宮農センター

10月26日(金)  
南小田農村環境  
改善センター

10月25日、26日に議会報告会を開催しました。参加者は1日目39人、2日目18人の計57人でした。

参加者の皆様から多くの意見をいただきました。以下Q&Aの形式で掲載いたします。

また、当日お答えしきれなかった部分は「その後の動き」で掲載しています。

## スキー場

**Q** 峰山高原リゾートのスキー場、ジャングルジムなどは(株)マックアースが運営しているが、町にも収益があるのか。地域の私たちにも恩恵があるのか。

**A** 冬期間はスキー場として毎日営業、また、夏期間は夏休みは毎日、それ以外は土・日・祝日の営業と聞いている。(株)マックアースは町の指定管理者という形でお願している。スキー場に使ったお金は10億8000

万円ほどであるが、国からの交付金等で返ってくるので、町からの持ち出しは最終的には2億6000万円ぐらいである。

町内からの社員の採用や町内の小・中学生にはリフトの無料化などメリットもあるが、濁り水が川に流れるなどデメリットもある。今はこの対応をしている。

税金についても法人町民税が入ってくるので、町の財政にはプラスになる。そのメリットをどう反映していくのか、また、福祉向上などにどう使うかなどの施策は執行部が今後決めることになる。

**Q** スキー場帰りの車が、夕方に猛スピードで下りてくる。大きな事故が起きないかと心配している。

**A** スピードの取締はして欲しいが、地元の人には影響の無いように、夕方の時刻に、パトカーの巡回をよくしてもらうなど、委員会等でも対策

を考えていく。

**Q** 峰山スキー場の1シーズン終わっての経営状況及び除雪等の経費を含めた検証結果について教えてほしい。

**A** (株)マックアースからは売上分の資料はもらったが、貸借対照表や損益計算書はもらっていない。議会が一民間企業の経営について意見は言えない。道路の除雪費用は29年度で約1300万円であった。

(株)マックアースから約東事である年間3000万円のスキー場使用料は納付された。プラス修繕料に充てる目的で営業収入の1%または営業利益の20%の多いほうが納付される。

## その後の動き

営業利益20%の475万4000円は納付済。

## 町道・県道

**Q** 上小田地内の県道改良工事がストップしている。7年以上も前に立ち退きをされた。一方で、工事にかかる敷地、車庫、小屋などに手がつけられない予定地もある。昨年の12月より、自動車の通行量が増え、事故も2件起きており、道路沿いの民家の方は不安を感じながら過ごしている。バス停まで歩道もない中を児童生徒は通学をしており、危機感を持っている。早く改良工事を進めてほしい。

**A** 県道加美穴栗線の協議会を毎年開催し、スキー場ができ、交通量が増えたことなどを強く訴えている。坂ノ辻トンネルの早期実現に向けても根気よく要望を繰り返していき、県の社会基盤整備プログラムにも記載されるように関係の県会議員にもお願いをしている。



**Q** 県道加美穴栗線の坂ノ辻トンネル（穴栗一宮〜上小田）の実現に向けては県の社会基盤整備プログラムに記載されるのが前提だが、並行して県会議員同士・地元同士・行政同士の交流と熱意がどうなのかと思っ

ているが。  
**A** 関係者の交流は必要なことであり、今後強める。

**Q** 過去に国・県への要望を行い、現地にも兵庫県幹部に来てもらい、例えば国道の危険箇所

の改良工事が実現したことがあったが、現在はどうなっているか。  
**A** 地元の県会議員と町会議員が年に1回か2回は要望会等を持つべきと思うがどうか。

**Q** 建設課長に聞き取りした。大山橋、観音橋に4tの制限をしているが、改修の説明を地元区長に行い、了承してもらったとのことである。

**A** 県議会、国会議員への要望活動は定期的

に継続して行っている。内容としては県道岩屋生

野線の拡幅や県道長谷市

川線の改良などの社会基盤整備や播但線の寺前駅

以北の電化、公立神崎総合病院への支援等である。県会議員との要望会は実施していきたい。

**Q** 神河町の一番南の踏切までの広い道がずっと以前から行き止まりになっているが、議会上がっているのか。  
**A** 市川町沢との境にある第二サルカク踏切は31年度に拡張工事にかかる予定。比延区の歩道工事とともに32年度には完成予定と聞いている。

**Q** 杉地内の大山橋は3年前から4トン制限がかかっており、大型バスが通行できず困っているが、町議会としてどう考えているか。  
**A** 行政に早急に要望する。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

## 農業

**Q** 町のアグリイノベーション事業だが、畜産、まるしいたけ事業と計画がフワフワしているように思う。神河町には

農林業を主体としたものが必要である。議会からも質問、指摘をしっかりともらいたい引き締めてほしい。  
**A** 質問、提案をしつかりしていく。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

## その他

**Q** ごみの次期施設について説明してほしい。福本区のごみ処理施設は10年の期限延長として7500万円

で契約している。今後の施設建設については、福崎町、市川町、神河町の3町で用地選定をしている。5万人以下の人口であっても特例の補助があるので、それを活用して手続きをしていく方向で進んでいく。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。

**Q** 認定農業者として頑張っているが、最近町内からの雇用にも努めている。この夏の水害により、田畑に流入した土砂の取り除きなど災害復旧の費用の2分の1が土地所有者に係るとのことだが、所有者が亡くなられたり、施設に入っておられる場合への配慮をお願いしたい。



杉宮農センターの様子

**Q** 水害に対しての避難勧告等は地区単位である。住民一人ひとり状況が違うので、分かりづらくなっているか。

**A** 配布してあるハザードマップにプラスして自分の形が必要。皆さんが安心して暮らせる方向を行政とともに探っていく。

**Q** 土砂崩れなどの災害で、復旧に地権者も負担することが原則だが、地権者がはつきりしない、また、登記が継続できていないなどのケースが増加しているが、その辺の対策はどう考えているか。

**A** 特定空き家でも墓でも田でも山林でも、後を継ぐ人がいなくなってしまう場合、どこに請求すればよいのか、大きな問題になってくる。

そこに税金を使うことになれば、どこまで了承してもらえるのか。これは全員で取り組んでいきたいと思う。

**Q** 大阪から転居してきたシングルマザーの方がおられるが、神河町は手当が厚くて喜んでおられる。ただ、子どもが熱を出しても迎えに行くことができない。そんなときの支援をさせていただけるコミュニティなどを考えてもらえればありがたい。神河町で一生住み続けることができる体制を、行政や住民の方にも願いたい。

**A** シングルマザー、ファミリーも含めてみんなで考えていく必要がある。少子化をできるだけ止めるためにも、地域ぐるみで解決していくという意味での大きな施策も必要ではないかと思う。

**Q** サルが出るのが日常茶飯事になっており、さらにクマも出たということだが。

**A** 高朝田でも柿の木の太い枝が折られており、クマが出たような形跡がある。峰山のテニスコートの近くにもクマの

足跡があった。クマがいることは確かである。行政も議会もしっかりと対策をしていく必要がある。

クマや足跡を見かけたから、すぐに警察・役場へ知らせしてほしい。サルも捕獲をしているが、今後対策を要望していく。

**Q** 少子高齢化となり、人口減となっているが、人口増に転じていく方法など町議会としての意見を聞きたい。

**A** 少子化対策で、子どもたちを安心して育てられるように、町では乳幼児医療の所得制限を撤廃している。シングルマザー関係の医療制度でも、県は3年前に所得制限を厳しくしたが、神河町では厳しくなる前の水準に戻している。保育料の免除についてもゆくゆくはそうなる。

新野駅周辺の通勤通学環境の整備にしても、若者が町に残ってもらえるように、他町の良いところも取り入れていくよう

議会としても取り組むようにしている。

**Q** 議会報告会は12人の議員の意見が一致して報告されているように思うが、本来は町長と議論をし、その賛否を報告するものではないか。

**A** 町議会一本の報告会なので、議員間でまとまった意見を報告せざるを得ない。議会の場では町長と丁々発止の議論をしている。

**Q** 町議会議員は自分のブレインをどうやって確保されているか。

**A** 基本的には自分で勉強する。それに加えて地域の方からの情報収集、議員間での情報交換を行っている。

**Q** 議会報告会は町長懇談会とあまり変わりが無い。地区要望を聞いて、その回答を報告する場にならないか。

**A** この報告会は前半で議会報告をし、その後皆様からの要望をお聞きする場としている。ご意見をどしどし賜りたい。



南小田農村環境改善センターの様子



# 12月 定例会

第87回定例会は、12月6日から19日までの14日間の会期で開催されました。各委員会報告、諸報告に続き、町からは報告1件、人事案件1件、条例の改正4件、指定管理者の指定2件、契約の変更2件、平成30年度各会計補正予算9件、また、議会から発議1件の計20件が提案され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり承認、可決しました。また、5人の議員による一般質問が行われました。

## 神河町公の施設（神河町ケーブルテレビネットワーク施設）の指定管理者指定の件

民営化に向けて、指定管理者を富士通ネットワークソリューションズ（株）神戸営業所に決定しました。期間は平成31年4月1日から5年間です。また、指定管理料は5年間で5億2623万円です。

## 神河町公の施設（わくわく公園）の指定管理者指定の件

指定管理者を（株）長谷川決定しました。期間は平成31年4月1日から2年間です。また、指定管理料は年間146万6640円です。

## 町営住宅柏尾団地建替工事請負契約締結事項の変更の件

工事中の町営住宅柏尾団地（10戸）の建て替え工事で、地盤掘削に伴う処分費の追加や玄関サッシ及び浴室サッシの仕様変更など19項目の変更で、合計530万4960円の増額変更を認め、契約金額を2億8502万4960円とするものです。

## 神河町中央公民館空調設備等改修工事請負契約締結事項の変更の件

中央公民館空調等の改修工事でグリーンデルホール舞台の機械設備の追加変更など11項目の変更で、合計26万8920円の増額変更を認め、契約金額を1億6982万8920円とするものです。

## 神河町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定の件

未婚のひとり親家庭に対し、特例的に寡婦控除等を適用することで、寡婦等との間の不均衡を解消しようとするものです。

## 神河町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件

現在、病院北館の建て替え工事が進められており、竣工を控えて改正されます。

診療科目として、要望が多かった泌尿器科、脳神経外科、総合診療が加えられました。また、病床数も現在の155床から利用率等の問題もあり、15床減り140床になります。

## 神河町教育委員会委員の任命の件

桐月秀樹氏（吉富）の任期満了により、後任に松本日出一氏（大畑）が適任である旨の提案があり、全会一致で同意しました。桐月秀樹氏は平成19年12月より11年にわたり本町教育の発展に尽力されました。



工事中の町営住宅柏尾団地



松本 日出一 氏

## 国へ意見書を提出

1. 発生確率が高まる南海トラフ地震や山崎断層帯地震などの大規模地震に備えた「事前防災」の観点から、対策に必要な予算措置を講ずること。
2. 平成30年7月豪雨、台風第21号など、激甚化・多発化する災害を踏まえ、防災事業を計画的に実施していくため、治山・治水対策、土砂災害対策、道路防災対策等に必要な予算措置を講ずること。
3. 災害時の機能保全、安全性確保の観点からも、社会基盤施設の老朽化対策や適正な維持管理に必要な予算措置を講ずること。
4. 「国難」をもたらす巨大災害に備え、発災後の救援支援活動への支障や社会経済活動の機能不全などを回避するために必要となる強靱な道路ネットワークの整備を促進すること。

平成30年度神河町一般会計補正予算(第4号)  
 歳入歳出それぞれに1億8560万2000円を追加し、予算総額を107億2281万2000円とするものです。  
 主なものは、公立神崎総合病院へ1億4000万円の補助金、若者世帯の住宅取得とりフォーム支援補助金などです。

## 議員発議

防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書

近年頻発する大規模災害を受け、災害被害の軽減、災害後の迅速な復旧につながるインフラ整備、財源確保等を求めるもので、全会一致で採択しました。

## 議案等の審議結果

◆全員賛成で可決・承認した議案等◆

報告番号	件名
第12号	専決処分の報告の件(交通事故に係る損害賠償の額の決定及びその和解)

議案番号	件名
第97号	神河町教育委員会委員の任命の件
第98号	神河町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件
第99号	神河町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定の件
第100号	神河町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定の件
第101号	神河町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件
第102号	神河町公の施設(神河町ケーブルテレビネットワーク施設)の指定管理者指定の件
第103号	神河町公の施設(わくわく公園)の指定管理者指定の件
第104号	町営住宅柏尾団地建替工事請負契約締結事項の変更の件
第105号	神河町中央公民館空調設備等改修工事請負契約締結事項の変更の件
第106号	平成30年度神河町一般会計補正予算(第4号)
第107号	平成30年度神河町介護療育支援事業特別会計補正予算(第2号)
第108号	平成30年度神河町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
第109号	平成30年度神河町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)
第110号	平成30年度神河町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
第111号	平成30年度神河町訪問看護事業特別会計補正予算(第2号)
第112号	平成30年度神河町水道事業会計補正予算(第2号)
第113号	平成30年度神河町下水道事業会計補正予算(第2号)
第114号	平成30年度公立神崎総合病院事業会計補正予算(第2号)

発議番号	件名
第3号	防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書

# 委員会の活動

## 総務文教

### 教育課

11月14日開催

### 教育課

**Q** 小学校施設整備事業は、当初予算額が約9000万円であったが、結果的には約9000万円で済んでいる。当初予算の段階では、集中管理方式で予算を立てていたがセパレート方式に工法が変更されているのはなぜか。

**A** 越知谷・長谷小学校の空調工事は、予算編成時に、越知谷小学校を設計された業者に概算見積りをお願いし、その額を予算計上した。設計業務を発注したときに、現状の児童数と容量の使用度からキュービクルは必要ないと設計業者が判断している。そのため事業費が大幅に減少した。

### 幼稚園・小学校の統合

**Q** 長谷小学校は、32年4月までに意見がまとまりそうか。

**A** PTAの中でも意見がまとまり切っていない状況である。家庭内でも意見が分かれている場合があるので、一家に2枚のアンケートをとり、最終的にはアンケートの結果で方向性が出てくると思う。

**Q** 越知谷幼稚園・小学校は、越知谷5地区の区長の連名で提出された要望書に「32年4月1日を統合の目安にし、1年前までに結論を出し、準備期間を1年間置くこと」とあるが、今後のスケジュールは。

**A** 事務局としては、32年4月に間に合うように進めている。最終的には、設置者である町長の判断になるので、11月19日に総合教育会議を開き、教育委員も含め、協議を行う。

### 情報センター

**Q** 新4K・8Kの試験放送が始まっているが、受信設備を整えれば、試験放送は受信できるのか。また、利用料金はどのようになるのか。

**A** 対応したテレビ、チューナーがあれば、試験放送を視聴できる。追加料金は発生しない。ただ、有料放送は個人的に契約をしてもらうことになる。

**Q** 30年10月末の現金等保管総額は51億2770万7156円で、一時借入金、一時預金ともに1億円ずつあるが、12月には資金不足を生じる見込みで、約3億円の一時借入金を予定している。

### 会計課

現在、収納代理金融機関に、みなと銀行、但陽信用金庫、但馬銀行、三井住友銀行、姫路信用金庫の5行を指定していたが、11月1日より播州信用金庫も指定し、取り扱いを開始している。

### 税務課

**Q** 個人町民税の滞納数に影響している特別徴収義務者である会社が9社と前年度より増えているが、対策は。

**A** 会社は個人から徴収して預かっている状況なので、責任がある。しっかりとした指導をしていきたい。

**Q** 会社自体の存在が分からなくなると、連絡が取れない状況もあるので、調査をしていきたい。また、差押予告をしている会社もある。さらに厳しい対応をしていきたい。

### 総務課

**Q** 来年4月から宿日直業務を、シルバー職員2人体制に移行することについて、具体的にシルバー人材センター事務局との調整は進んでいるのか。

**A** 30年度早々から話をしている。

**Q** 休日・夜間に町民の方が苦情等を電話でされたとき、来庁されたときの即時の対応が大事だと思う。外部に委託することによって、初期の対応が疎かになるということをお変心配している。

**A** 現状、職員で行ってやるサービスを引き継ぐことを前提に、マニュアルを作成する。マニュアルに緊急連絡網を示し、突発的なことが起こった場合には、職員が常に出られる体制をとっていく。





11月9日開催

公立神崎総合病院

平成30年8月末現在の収支状況について、純利益は2億890万円で前年度に比べ749万円の増です。入院患者数は1万6046人で前年度に比べ88人増、外来患者数は4万3486人で前年度に比べ3506人減で、特にリハビリ科の減少が目立ちます。

新公立病院改革プランの取組状況、姫路聖マリア病院や公立宍粟総合病院との連携状況、新たに導入した病院経営支援システムなどについて説明がありました。

**Q** 経営形態の見直しは、いつ頃までに結論を出すのか。

**A** 今年度中に勉強会開催と検討組織の立ち上げを行い、確実に進める。例えば地方独立行政法人にするには、事務処

理に2年ぐらいかかる。

**Q** 病院経営支援システムを使いこなせる人材が院内にあるのか。

**A** システムの導入経費に経営分析料も含まれている。分析の結果を基に、月2回ぐらいはコンサルタントも同席し、改善に向け検討する。

**Q** リハビリ科の外来患者数が大きく減っているが、原因は何か。

**A** 医療保険制度の改正で長期の維持期リハビリに制限がかかるようになった。3ヶ月・6ヶ月を区切りとして、他の介護保険事業所に移っていただく必要がある。規制緩和で病院の中に介護保険事業所を立ち上げることができるので申請している。

健康福祉課

障がい者就労支援施設「ゆめ花館」の今後の運



オストメイト（人工肛門・人口膀胱保有者）対応トイレ

営について関係者で協議した結果、町社会福祉協議会が障がい者の活動・交流拠点施設の整備と併せて、前向きに考えていただいているとのこと。また、旧難波酒造を社会福祉法人「宝寿会」が取得され、レストラン・お土産販売施設に改修し、障がい者の雇用を検討されています。

**Q** 障がい者にやさしいオストメイト対応のトイレが大河内エリアに無いが、設置の考えは。

**A** まず、役場本庁舎に設置する方向で、専門家のアドバイスを受け、来年度に予算化した。

住民生活課

**Q** 神崎支庁舎の日曜証明窓口の縮小・廃止について、区長会への説明で意見はあったか。本庁舎でその機能を残す考えは。

**A** 区長会では特に意見はなかった。試行段階で利用者の声を聴きた。本庁舎で実施する考えは、現時点では無い。

中播北部行政事務組合の次期ごみ処理施設建設予定地は、9月末の公募締め切りの結果、市川町1集落・福崎町1集落から応募がありました。候補地一括評価方式で選定する各町1箇所も含めて、候補地選定委員会で協議するとの説明を受けました。

**Q** 防災行政無線の不具合が多く、住民の皆様から苦情を聞く。徹底的な原因追及と対策が必要だ。

**A** 基地局がある大嶽山（柏尾）から見通しが良い地域でも不具合が発生している。最終的には不具合がある各戸にダイポールアンテナを設置し対応したい。不具合の内容を広報かみかわ等で繰り返し告知し、解消に努める。



ダイポールアンテナ

**Q** 各集落の年齢別人口がわかる資料を求めておられる区長がある。生活支援協議体において地域の課題の把握や解決に取り組みられている中で、人口の推移は重要である。毎年4月の区長会で資料提供を。

**A** 地域創生総合戦略を作成したときに、町長懇談会で一度だけ示した。データを提供できるように考えている。



## 産業建設

11月6日開催

### 建設課

修繕対象の96橋のうち重量制限している橋については、地元区長とよく相談して、財政面からも検討しながら方向性を出していくとのことです。

町道作畑・新田線は用地立木の買収をして、車道の幅5mで進めていき、側溝に蓋掛けして用地を広げられる箇所は最大限6mを確保していきます。

### 上下水道課

修繕を何度繰り返しても漏れの直らない、あるいは外的な要因で大きな修繕が発生するおそれのある合併処理浄化槽は、順次入替えを行っている。水道管の漏水調査は半分程度まで進んでいる。修理については、できるだけ職員で対応しているとのこと。

### 地籍課

**Q** 圃場の分割畦畔を撤去した際に、元どおり復元できるのか。

**A** 1筆ごとに地番を有する圃場と、作業の便宜上での構造物が入っている場合がある。前者では問題ないが、後者については地籍課で対応できず、事前に境界杭を設置するなどの対応をお願いしたい。

### 地域振興課

#### 《農林業係》

分割畦畔の撤去に対する補助制度は無いが、撤去しても復元できることを啓発し、作業効率向上につながるよう指導していくとのこと。

クマ対策では、警察への連絡、CATVによる告知や学校への呼びかけを行った上で、登下校時の猟友会員による巡回をお願いしてはどうかの旨提案しました。

#### 《商工観光係》

スキー場の改善のため駐車場の増設、駐車料金徴収システムの導入、チケット売場・レンタルコーナーの増設、リフトワイヤの切詰めなどの説明を受けました。

**Q** リフトワイヤ切詰めは初年度に行うのか。

**A** 第2ペアリフトが対象。メーカー談では初年度か2年目に必ず切詰めしなければならぬ。現在120cmの伸びで、放置すれば今シーズンの途中で余り幅が無くなる。

**Q** センターハウスの側面にチケット売場を増設するのは、当初の約束とは違うのではないか。

**A** 何も取付けないという予定を変更することになるが、片流れ屋根で、建物とは切り離して設置する。

**Q** レンタルコーナーにコンテナを4連結して設置することだが、

冬場だけなのか。また、外観は周りの景観と合致したものなのか。

**A** コンテナは年中置いたままとなる。基礎を打った固定物ではない。景観においても、色など配慮する。

**Q** リフト券料金が変更されるが、年中徴収するのかが。

**A** あくまで、スキーシーズンのみである。イベントがある時は、徴収することになる。

### ひと・まち・みらい課

働く保護者のために、学童保育の時間延長や幼稚園児の土曜日預かり、また病児・病後児保育等について病院などの関係機関と内部調整しながら進めていくとのこと。

中村・栗賀町の町道約380mをストリートプリント工法で石畳風の仕上げにすることです。まるしいだけ事業の代替候補であるすずき食品

研究所に対する親会社の鈴木合金からの支援の確約を取り付けることや、事業着手前に協定書を締結するなど、慎重に進めるよう申し入れました。

#### 現地調査他

9月27日に、峰山高原スキー場に設置された巨大ジャングルジムとジツプラインの現地調査を行いました。良い景観と見られるが、良い景観と数をおさめました。

増設予定の駐車場について、費用負担を抑えるよう申し入れました。



巨大ジャングルジム

# みなさんの **声** を 町政に

**一般質問** は、住民から重大な関心と期待を持たれるもので、議員が執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求め、議員自らも政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。質問する議員は、町長に事前に質問内容を通告します。時間は質問、答弁合わせ1人1時間以内となっています。質問した議員それぞれが原稿を起こし、「議会だより」に掲載しています。(1人1ページ)

今回の登壇者は5人でした。

ページ	質問者(登壇順)	質問事項
11	栗原 廣哉 議員	①今後のコミュニティバスの運用は ②暮らしの安全を支える「集落のかたち」について
12	廣納 良幸 議員	①神河町の教育の現状と今後について ②少子高齢化、若者対策の現状と対策は
13	吉岡 嘉宏 議員	①神河町再生可能エネルギー基本計画の進捗状況は
14	藤原 裕和 議員	①次年度に向け、新しい町づくりの構想は ②行財政改革の推進について ③命を大切に作る町づくりを
15	小島 義次 議員	①神河町の教育について

議会の本会議は傍聴することができます。希望される方は、本会議当日に議場入り口の傍聴人受付簿に住所、氏名等を記入してください。なお、定員は先着順に30人までです。傍聴者が20人以上となる場合傍聴席の準備が必要となりますので、団体での傍聴を希望される場合は事前に事務局までご連絡ください。

本会議場での傍聴をお待ちしています。



# 今後のコミュニティバスの運用等について



栗原 廣哉 議員

町長

コミバスとデマンドバス等の  
特徴・特性を生かした運行が望ましい

**Q** コミュニティバスの運行経費・運賃収入は。

**A** 町長 運行経費は1億2116万円を要しており、運賃収入は23%に当たる2837万円である。

**Q** 神河町の負担額は。

**A** 町長 実質的な町の一般財源の必要額は1679万円で、残りの1億437万円は交付税措置等である。

**Q** 現在のコミュニティバスの運行状況は。

**A** 町長 路線別に見ると、1カ月間乗客がなかったり、1人のみの路線もあった。

**Q** デマンド交通整備に向けた具体的な進捗状況は。

**A** 町長 現在、方向性を出すために情報収集と実態把握、課題の整理を行っている。

**Q** 住民の要望等についてはどうか。

**A** 町長 集落別町長懇談会等でも要望があり、把握している。

**Q** デマンド交通に移行する時期は。

**A** 町長 本年度中に基本的な方向性を出し、平成31年度には神河町コミュニティバス運行計画検討委員会等で議論・検討・住民の需要調査等の実施を行う。

**Q** デマンド交通整備までの間に、生活支援協議体で組織された助け合い車両の利用を。

**A** 町長 現在、長谷地区で実施しており、今後の参考としたい。



おでかけ号  
(長谷地域包括協議会)

## 暮らしの安全を支える「集落のかたち」について

町長

集落合同で対応できるものもある

長谷地区には、「長谷地区の振興を考える会」があり、長谷地区全体がどうすれば元気になるか検討されており、モデル地区となつてほしい。

**Q** 地域協議会について。

**A** 町長 地域協議会に、ある程度自由に使える予算配分も検討していきたい。

**Q** 小規模・高齢化が進み、集落で自治会や役員のなり手がいなくなつてきているが。

**A** 町長 区長、副区長、防犯等様々な役があり、1人の方が何役も受け持つ割合が高くなることは理解できる。集落別町長懇談会でも、該当区から同様の意見をいただいている。

### ひとこと

.....  
住民の方が望んでおられることの早期実現に向け頑張りますので、色々な話をお聞かせ下さい。

# Q 神河町の教育の現状と今後について!



廣納 良幸 議員

学校統廃合問題の現状・今後の計画は!

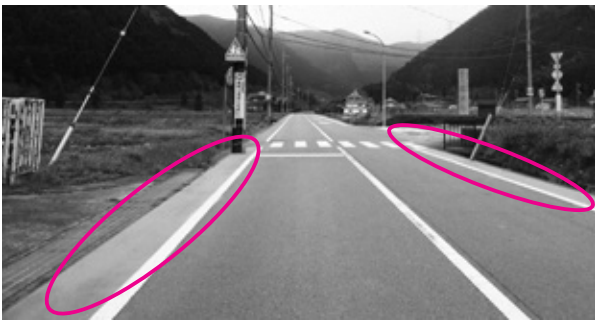
**A** 教育長 現在、越知谷小学校のPTA役員からの要望を受けた校区5地区の区長様のご尽力により、各区での協議を経て、5区長様の連名書が10月18日付けで教育委員会に提出された。総合教育会議では、越知谷小学校の神崎小学校への統合に向けた動きを具体化する方向を確認しました。

また、長谷小学校では、今後の小学校の在り方についてPTAを中心に話し合いを持たれています。なお、長谷幼稚園においては、来年度の入園がない状況です。

通学路の安全確保対策として高齢者等にも優しいグリーンベルトを!

**A** 教育長 「通学路交通安全対策協議会」で協議を行い検討し、県にも要望をしています。歩道建設に比べグリーンベルトは、費用も少額で設置でき、私たちも大変有効であると思います。子どもたちの登下校の安全確保対策のために、グリーンベルトの設置拡充に努めてまいりたいと考えます。

また、高齢者の皆さんの状況ですが、独り暮らしの方が平成26年は25



安全確保に有効なグリーンベルト

人口推計・動向、世代別にはどうなるのか!

**A** 町長 平成25年から30年の住民票の異動実態から、平成30年の65歳以上人口は4037人、割合は34.9%で、20年後は3442人で45.1%に増加。さらに、40年後は2329人で53.7%となり、2人に1人は65歳以上となる見込みです。

平成30年の生産人口、15歳から64歳は6267人、割合は52.4%で、20年後は3706人で48.5%に減少し、40年後は1821人で42.0%に減少の見込みです。一方、平成30年の14歳以下の年少人口は1256人、割合は10.9%で、20年後は487人で6.4%、40年後は185人で4.3%に減少する見込みであり、人口確保は喫緊の課題です。

また、高齢者の皆さんの状況ですが、独り暮らしの方が平成26年は25

7人、27年は265人、28年は260人、29年は287人、30年は311人と年々増加しています。次に、65歳以上の男性と60歳以上の女性の二人世帯数は、平成26年603世帯、27年629世帯、28年633世帯、29年643世帯、30年668世帯とこれも年々増加しています。

さらに、新生児の数ですが、平成26年は44人、27年は70人、28年は71人、29年は53人、30年(1月から12月)は58人、31年度(4月から3月)は62人を見込んでいます。

平成25・26年度は40人台となった時期もあったが、公営住宅の建設、若者世帯向け家賃補助事業、若者世帯住宅取得支援事業、保育所及び幼稚園保育料の軽減、高校生までの医療費無償化など、行政の子育て世帯支援の結果、平成27・28年は70人台に回復しました。平成31年度は出生数80人に向けて取り組んでまいります。



# 再生可能エネルギー

## 基本計画の進み具合は



吉岡 嘉宏 議員

町長

### 小水力発電所やバイオマス発電所の建設で電気の地産地消を

神河町再生可能エネルギー基本計画を町はH26年度に定めているが、進み具合はどうなっているか。この質問を考えた要旨は次のとおり。

再生可能エネルギーによる電力供給は世界の流れになってきている。日本では2011年の東日本大震災による福島第一原発の事故を受け、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を開始し、化石燃料に頼らず太陽光発電や水力発電などの再生可能エネルギーを高める姿勢になっている。

平成30年9月の北海道胆振東部地震により道内は大停電し、病院は透析患者の移送など大混乱になった。当町には公立神崎総合病院がある。南海トラフ地震等による大停電に対し町が自主電源を備えていることが安全安心のまちづくりにつながる。自然豊かな神河町にはその可能性がある。電気の地産地消を今後の施

策にできないか。例えば越知谷水力発電所を復元し、売電で建設費用と運用費用をペイし、その後は利益を町に歳入できないかと考える。

**Q** バイオマス発電は朝来市生野町に施設がある。発電の材料になる木材を神河町も供給しているが、どんな内容か。

**A** 神河町でバイオマス発電所の設置はできないか。農林業特命参事

問伐材の供給はH28年度で森林組合851t、住友林業856tの計1707t。H29年度が森林組合367t、個人2名10tの計377tである。生野の施設への供給も量が少なく、自前で施設を持てるだけの問伐材の確保は現在できない。

**Q** 平成26年に岩屋地区内の小水力発電所の復元を検討され断念したが、その経過は。

**A** 課長 ひと・まち・みらい、設備投資の問題、河川水量減少の問題、水利権取得の問題等があり、地域主導による整備、事業者による整備を検討したが、いずれも断念した。

**Q** 地域主導とは区に運営を委ねることだが、リスクが多い。県・町・金融機関が出資金を出して会社を作り、運営するという形がいいと思うがどうか。

**A** 町長 計画を策定した当時にはそういった発想はなかった。新しい政策になってこようかと思う。今後、研究していく必要があると考えている。



バイオマス発電所（朝来市生野町）

# 新しい町づくりの構想は



藤原 裕和 議員

## 町長 24分野の施策で計画中

**A** 町長 指摘の項目と  
も一致しており「少  
子高齢化による人口減少  
問題」への対応を全力で  
取り組む。この町の将来  
像『ハートがふれあう住  
民自治のまち』の実現に  
向けた24分野の施策を現  
在取りまとめている。

**A** 教育課長 国では消  
費税の増税にあわせ  
て、保育所等の保育料の  
無償化が実施される。子  
育てをしている方々の生  
の声を聴きニーズにあっ  
た施策を検討していく。

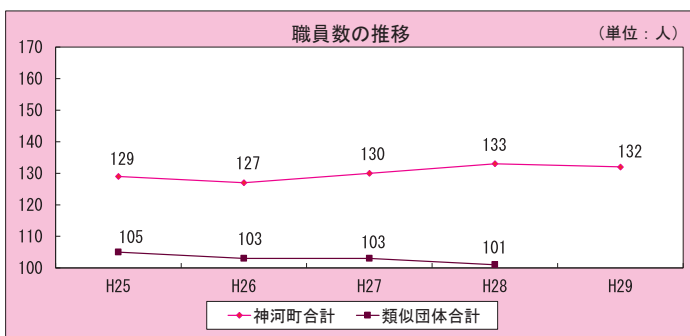
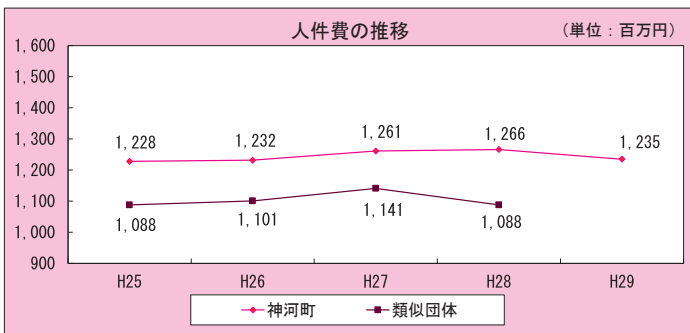
**Q** 来年度は新しい「元  
号」になります。山  
名町の三期目でもあり  
どのような町の姿を描い  
ておられるか。また、人  
口減少が続く、寂れゆか  
ないよう他市町に類を見  
ない施策で、若い方々に  
魅力がある「住んでよし、  
働いてよし」の新しい構  
想はありますか。

特に、少子化対策・転  
出の超過・弱者対策（交  
通・高齢者）・開発（跡  
地）・誘致（企業）・教育  
の無償化・病院は…。

**Q** 類似比較のグラフで  
は突出している。ま  
た、全国自治体の職員給  
料比較も特別高いのでは  
ないか。

**A** 財政特命参事 行財  
政が健全であり、安  
定した経営基盤を確立す  
ることが最も重要である。  
予算総額を縮減し、1  
万人足らずの町の身の丈  
にあった行財政運営を維  
持する。事務事業の簡素  
化・効率化で更なる定員  
の適正化を図り、人件費  
総額を抑制していく。

### 行財政改革の推進を



#### 東洋経済のランキング (H28年度)

##### ■ 全国自治体別・公務員年収トップ500(52~100位)

順位	自治体名(都道府県)	平均給与(万円)	平均年齢(歳)	職員数(人)
64	神河町 (兵庫県)	638.47	44.2	346

#### プレジデントオンラインのランキング (H29年度)

##### ■ 全国市区町村別・公務員年収ベスト500(301~350位)

順位	市区町村名	都道府県	平均年収(万円)	平均年齢(歳)	職員数(人)	ラスパイレス指数
326	神河町	兵庫県	631.6	43.9	101	97.8

### ひとこと

議員定数減(2人)と、  
町長・議会の同日選挙で  
効果と経費削減を!

**Q** 昨年4月、砥峰高原  
での山焼きで、あっ  
てはならない痛ましい事  
故が起きた。また、今年  
の8月、根宇野の山での  
測量調査でも死亡事故が  
続いて大変悲しいが。

**A** 町長 亡くなられた  
の方々には謹んで哀悼  
の意を表します。いずれ  
も事故原因については、  
福崎警察の調査が継続さ  
れている。改めて関係機  
関と危機管理体制の強化  
と再発防止に向けて取り  
組む。

命を大切にする

町づくりを



# 寺前小学校前の道路について 事故を未然に防ぐために速度制限を



小島 義次 議員

町長

通学路交通安全対策協議会で協議し  
対策を講じていきたい



寺前小学校前の道路

**Q** 神崎、越知谷、長谷の各小学校の隣接道路には速度制限があるが、寺前小学校には無い。児童の交通事故を未然に防ぐためにも適切な範囲で設定してはどうか。

**A** 教育課長 寺前小学校の校門前には、横断歩道の道路標識は設置されているが、速度制限標識の設置は無い。登下校時には教職員が見守りを行い、安全指導をしている。区長要望もあり、今後は通学路交通安全対策協議会で専門家の意見を聞きながら、対策を講じていきたい。

**Q** 児童のランドセルが重いことが話題に上がっている。重いランドセルは児童の健やかな発達に影響する懸念がある。この弊害を少なくするためにどのような対策を考えているか。

**A** 教育課長 各学校において、国語や算数などの主要教科書は毎日持ち帰っている。家庭科や音楽、資料集や地図帳、習字道具・絵の具などは学校に置いてある。学期末には数日かけて計画的に持ち帰るように指導している。学校での保管は、教室の棚や空き教室の棚なども利用している。

**Q** 東柏尾交差点から西側への県道で、街路灯が少なく、暗いところがある。中学生の通学路にもなっているため、安全な登下校のためにも街路灯を増やせないか。

**A** 教育課長 神河中学校の開校時に、新たに5基の街路灯を設置した。一部に少し暗いところもあるが、生徒が下校する時間帯は周辺の事業所や民家の電灯がついている。防犯・安全上、特に大きな問題はないと考えているが、今後も状況を確認し、安全確保に努めたい。

**Q** 神河町の小・中学校では、エアコンが全普通教室に設置されている。今年度の国の補正予算では、熱中症防止に向けての補助金として、体育館に設置することも対象となっている。災害時の避難所にもなっている体育館へのエアコン設置をこの機会に進めてはどうか。

**A** 町長 費用負担が少なくこのときにエアコンの導入は大変効果があると思われているが、相当の費用がかかることもあり、十分な検討が必要である。緊急防災・減災事業にかかる起債事業についても引き続き有利な事業を模索しながら検討していきたい。

**A** 教育課長 文部科学省の通知の工夫例に示されている内容は、各学校でほぼ取り組んでいる。宿題など家庭学習で使わない教科書等は、机の中に置いて帰る「置き勉」や多くの学用品が必要な場合は、数日に分けて持ち帰る方法など、今後取り組みを継続したい。

**A** 住民生活課長 当該区間の街路灯、防犯灯の増設については、状況把握をし、判断をしていきたい。夜間の事故を防ぐために明るい服装やライトの活用。車では、スピードを出さない。早めのライト点灯など、交通安全教室等で啓発をしていきたい。また、集落で防犯灯を設置される場合の支援はしていく。

## ひとこと

子どもたちが成長しても  
この町に住みたいと  
思う環境に。

# 主な議会日程

1月

22日(火) 公立神崎総合病院北館改築  
事業調査特別委員会

2月

4日(月) 民生福祉常任委員会  
6日(水) 総務文教常任委員会  
8日(金) 産業建設常任委員会  
26日(火) 議会運営委員会

3月

1日(金)・4日(月)～6日(水)  
第88回定例会  
(提案・質疑等)  
7日(木) 総務文教常任委員会  
(付託議案)  
11日(月)～12日(火)  
予算特別委員会(付託議案)  
14日(木)～15日(金)  
定例会(一般質問)  
22日(金) 定例会最終日(採決)

※この日程は変更となる場合があります。

## いっぱい質問

再放送が行われます。ぜひご覧ください。

第87回  
定例会

ケーブル  
テレビ放映

2月5日 (火)	① 栗原 廣哉 議員	午後7時00分～
	② 廣納 良幸 議員	午後8時00分～
2月6日 (水)	① 吉岡 嘉宏 議員	午後7時00分～
	② 藤原 裕和 議員	午後8時00分～
2月7日 (木)	① 小島 義次 議員	午後7時00分～

あ  
と  
が  
き



「昭和」の64年、「平成」の30年が過ぎ去ろうとしています。5月には、次の「〇〇」に改元されます。

将来の人口減少など多くの課題が予想される中で、この町の「舵取り」の責任は非常に重い。何をどう繋げていくのか、待ったなしです。

新年度予算の審議を目前にして、これから生まれてくる子どもたちのためにも、有効にお金が使われなければなりません。

『住民目線』が基本の政策を優先させながら、一方で、予算額を縮減する。役場との狭間は大変難しいですが、バッジの重み(?)を借りながら『こつこつと・勇気をもって・熱い思い』で賛同が得られるように努めます。

町民の皆様にとって、次の「〇〇」が満足度の高い素晴らしい年になりますようにご祈念申し上げます。

(藤原裕和)



猪 突 猛 進

委員長	吉岡 嘉宏
副委員長	小島 義次
委員	澤田 俊一
委員	藤原 裕和
委員	藤原 裕和
委員	栗原 廣哉
委員	藤原 日順

広報公聴活動調査  
特別委員会